

# LOBO調査【全国商工会議所早期景気観測調査】

2023. 6月速報 業況DIは、コスト増に消費意欲の一服が重なり悪化。先行きは、長期化する人手不足や物価高で慎重な見方

全産業合計の業況DIは、▲8.9（前月比▲2.7ポイント）。サービス業では、飲食・宿泊業等で需要回復は続いています。深刻な人手不足により受注を賄いきれず業況は悪化。小売業も、物価高による日用品等の買い控えが続き、スーパー等を中心に悪化。卸売業でも、梱包資材価格の高止まり、小売業・サービス業からの引き合い減少で悪化。建設業・製造業では、設備投資需要が堅調に推移していますが、度重なるコスト増に価格転嫁が追いつかず、横ばい状態です。原材料・エネルギー価格の高騰や人材確保に向けた賃上げ等のコスト増加が続く中、コロナ禍からの挽回消費にも一服感が見られ、中小企業の業況は悪化に転じました。

【産業別概況と見通し】 前月と比べたDI値の動き ▶改善 →ほぼ横ばい ▼悪化



建設資材やエネルギー価格の高騰継続、民間工事の需要停滞が見られるものの、政府の補正予算による公共工事の受注増が下支えし、ほぼ横ばい。事業者からは、人手不足や2024年問題への対応に苦慮する声が多く聞かれました。  
 ・「公共工事の件数は、自社の対応可能な件数を上回る水準で推移している。自社の受注数を増やすため、人材確保に努めているが、採用等にかかるコストが重く、収益を圧迫している」（管工事業）  
 ・「2024年問題に向け、働き方改革に取り組んでいる。人手不足は受注競争に大きく影響するが、対応は難航している」（一般工事業）



国内の設備投資需要は堅調に推移しているものの、原材料・エネルギー価格の度重なる高騰による収益圧迫は継続しており、業況はほぼ横ばい。事業者からは、価格転嫁の実施後に取引先からの受注数が減少したという声も聞かれました。  
 ・「価格転嫁を取引先から受け入れてもらった。しかし、価格改定後は取引先からの受注数が減少しており、継続する原材料・エネルギー価格の増加に対し、都度の値上げを実施したいところだが、足踏みせざるを得ない状況である。」（調味料製造業）  
 ・「5類移行後、対面や試飲など営業方法も多様化し、売上は増加基調。一方、コスト増は続いており、採算は横ばいである」（茶・コーヒー製造業）



輸送費や梱包資材費の高騰が継続する中、挽回消費に一服感が見られ、小売・サービス業からの引き合いが減少し、悪化。一部の事業者からは、台風等の悪天候被害による農作物の価格高騰で収益圧迫を苦慮する声も聞かれました。  
 ・「仕入れ価格の上昇に伴う価格転嫁が難航している。加えて賃上げの圧力もあり非常に苦しい状況」（再生資源卸売業）  
 ・「台風の接近による悪天候の影響で、夏野菜が十分に生育しておらず、供給量が減少したことで生鮮食品の価格が高騰。商品価格の負担に加え、輸送費等も増加するため、収益を圧迫している」（農畜産水産物卸売業）



インバウンド需要の増加で百貨店では免税品・高付加価値商品の販売が好調な一方、物価高やエネルギー価格の高騰により、食料品や日用品等の買い控えが継続するスーパーや商店街が下押し、全体は悪化。  
 ・「5類移行に伴う人流回復により、化粧品・トラベル用品・衣料品など、外出時に使用するものへと売れ行きがシフトしている」（百貨店）  
 ・「物価高騰や電気代・ガス代の高止まりにより、消費者の買い控えが進んでいる。価格転嫁が進み、販売価格は上昇しているものの、客数・購入点数がともに減少しているため、売上は横ばい。今後のさらなる個人消費の低下で売上の悪化が懸念される」（総合スーパー）

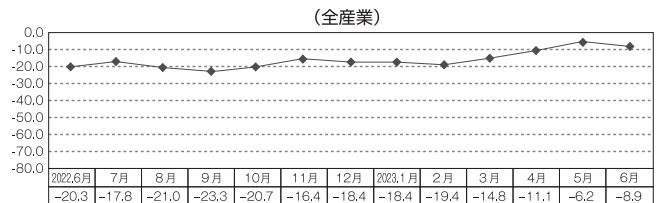


5類移行により飲食店や宿泊施設への客足は引き続き堅調であるものの、経済活動の回復に伴う需要増に対する人手不足や、電気代等のコスト負担増が継続して重荷となり、悪化。  
 ・「顧客の店内利用・テイクアウト・デリバリーともに増加傾向であるが、それに対応する人材の確保が難しい状況である。業務効率化を図るべく、補助金活用等も視野に入れつつ設備投資を計画している」（飲食店）  
 ・「インバウンド・国内観光需要の増加で客足は回復しているが、従業員を確保できず、対応に苦慮している」（一般乗用旅客自動車運送業）

## 業況DIの推移

	2023年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	見通し 7~9月
全産業	▲18.4	▲19.4	▲14.8	▲11.1	▲6.2	▲8.9	▲10.2
建設業	▲25.1	▲31.9	▲24.5	▲23.1	▲17.0	▲17.8	▲14.7
製造業	▲16.9	▲18.4	▲18.9	▲13.9	▲9.2	▲8.8	▲12.3
卸売業	▲17.3	▲16.4	▲22.4	▲15.0	▲11.0	▲13.2	▲15.6
小売業	▲27.1	▲25.9	▲19.5	▲15.9	▲13.8	▲16.7	▲15.9
サービス業	▲8.8	▲8.6	2.8	5.6	11.9	4.7	1.8

※見通しは、当月に比べて向こう3ヶ月の先行き見通しDI



※調査期間：2023年6月15日~21日

全国329商工会議所が2,511企業にヒアリング

※DI値（景況判断指数）

業況・売上・採算などの各項目についての判断の状況を表す。ゼロを基準として、景況感の相対的な広がりの意味する。

## 県内企業倒産発生状況

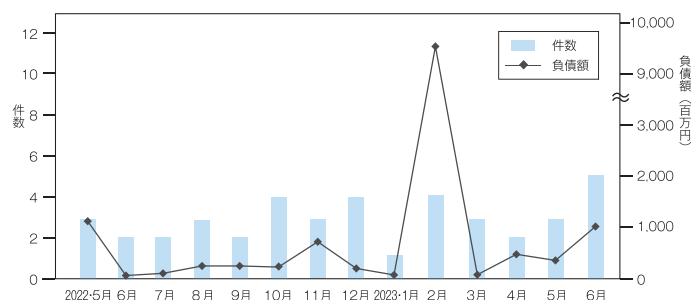
前年同月に比べ件数、負債総額ともに増加。

### 〈令和5年6月概況と見通し〉

内閣府が6月22日にリリースした月例経済報告では、雇用・所得環境が改善する中で、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待されるとの見解を継続。また日本銀行山形事務所も6月26日付の山形県金融経済概況において、県内景気は個人消費の回復、雇用・所得環境の復調、住宅投資の下げ止まりなど、基調としては持ち直し見せているものと

発表した。しかし、全国的にみると物価高倒産、人手不足倒産が増加しており、原材料、資材、燃料費、光熱費に加え、人件費も上昇するなど、収益悪化と価格転嫁の板挟みに苦慮する中小・零細企業が数多く存在する。コロナ禍の出口を迎えたが、未だ多くの課題が山積しており、体力が疲弊した企業を中心に、企業倒産は夏場に向けて増勢を強める可能性が高い。

### 山形県 月別倒産件数 負債額



	(負債額1千万円以上)			
	東南置賜		山形県	
	件数	負債金額	件数	負債金額
令和5年6月	0	百万円 0	5	百万円 1,041
前月比(%)	-	-	166.7	294.9
前年同月比(%)	-	-	250.0	627.1

東南置賜…米沢・南陽・高島・川西

資料/東京商工リサーチ

県内消費者物価指数 前年の水準を上回った

令和5年5月	指数	前月比 (%)	前年同月比 (%)
食料	112.1	0.6	8.1
住居	105.2	0.4	2.2
光熱・水道	103.6	▲3.4	▲10.2
家具・家事用品	114.0	1.4	9.0
被服及び履物	108.2	0.1	6.8
保健医療	102.3	1.1	2.9
交通・通信	94.5	0.1	1.8
教育	100.0	0.2	0.5
教養娯楽	106.6	1.1	3.9
諸雑費	103.4	0.5	1.7
総合	105.2	0.2	2.9

資料：山形県みらい企画創造部統計企画課

百貨店・スーパーの商品別販売額 県内の販売額は前年を上回った

令和5年5月 (単位：百万円、%)

品目	全 国		山 形 県	
	百貨店+スーパー		百貨店+スーパー	
	販売額	前年同月比 全店舗	販売額	前年同月比 全店舗
紳士服・洋品	41,601	2.4	148	0.3
婦人・子供服・洋品	129,885	7.4	226	▲5.9
その他の衣料品	12,381	0.7	27	18.6
身の回り品	91,101	5.2	30	▲3.4
飲 食 料 品	1,145,162	65.7	10,586	3.5
家 具	6,224	0.4	69	▲10.2
家庭用電気機械器具	12,750	0.7	40	▲9.3
家庭用品	34,464	2.0	261	1.5
その他の商品	257,616	14.8	677	1.6
食堂・喫茶	12,545	0.7	33	19.6
合 計	1,743,728	100.0	12,097	3.0

経済産業省 東北経済産業局調べ  
(注・販売額は四捨五入の関係で合計とは一致しない場合があります)

米沢市の人口と世帯数

令和5年6月1日現在

人 口 78,587人 (79,806人)

世帯数 33,686世帯 (33,625世帯) 一世帯当り 2.33人 (2.37人)

( ) 内前年同月データ 資料/米沢市政策企画課統計調査担当

一般職業紹介 有効求人倍率は前年を0.08ポイント上回った

米沢市 新規学卒除きパートタイム含む

		求人数	求職数	求人倍率	充足数
令和5年5月	有効	3,056	2,254	1.36	203
	新規	1,024	481	2.13	-
前月比 (%)	有効	100.6	100.6	100.0	95.3
	新規	85.7	85.7	141.1	-
前年同月比 (%)	有効	67.3	67.3	106.3	114.0
	新規	65.2	65.2	108.7	-

充足数…自安定所の有効求人が安定所の紹介により、求職者と結合した件数

職種別 (山形県)

	求人数	求職者数	求人倍率
管 理	54	45	1.20
専門・技術	3,468	1,977	1.75
事 務	2,153	4,293	0.50
販 売	2,764	1,083	2.55
サ ー ビ ス	4,544	1,900	2.39
保 安	5.2	110	4.56
農 林 漁 業	367	240	1.53
生 産 工 程	3,642	2,137	1.70
輸送・機械運転	1,109	564	1.97
建設・採掘	1,593	307	5.19
運搬・清掃	2,080	3,095	0.67
そ の 他	0	1,876	-

(主要業務指数・パートタイムを含む全数)  
資料：山形労働局職業安定課

米沢市建築確認申請状況 (専用住宅) 件数・床面積とも前年を下回った

令和5年6月		件 数			床 面 積 (㎡)		
		2・3号建築物	4号建築物	小 計	2・3号建築物	4号建築物	小 計
		総 数	1	11	12	252	1,304
新 築	0	10	10	0	1,265	1,265	
増 築	1	1	2	252	39	291	
前月比 (%)	総 数	50.0	35.5	36.4	43.6	34.7	35.9
前年同月比 (%)	総 数	100.0	50.0	52.2	186.7	44.6	50.8

専用住宅 2・3号建築物…建築基準法第6条第1項2・3号建築物 (木造3階建築物、木造以外の2階以上建築物など)  
4号建築物…建築基準法第6条第1項4号建築物 (2・3号に挙げる建築物以外、木造2階住宅など)

